

北海道の森林に生きる様々な木の四季を
楽しい漫画やイラストで紹介

季節のつばや木展

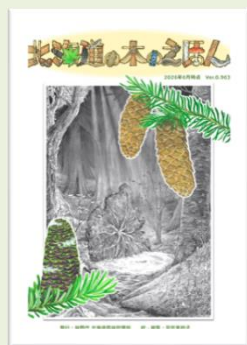
2026年8月3日(月) ~ 8月28日(金)

10:00~15:00 土日祝休み

北海道森林管理局

ウッディホール

札幌市中央区宮の森3条7丁目70番



毎日先着10名

アンケートにご回答いただいた方に
「北海道の木のエほん」

小冊子をプレゼント！

四季の観察ポイント

春

雄花は前年の
枝につく

雄花

ヤチダウとの間を
行き来する
トドノスオオノタムシ
(寄出)

夏

受粉した雄花は
成熟して暗紫色になる
女の先は二つに分かれ
裏には2本の白線が
目立つ

秋

完全に熟した
松ぼっくりは種子を
飛ばしてバラバラに
なり芯だけを残す

冬

根皮にも
松ヤニが
つまった
ムシロ

葉を食べる
エゾセンガ

共生するモミタリ

トドマツは北海道で一番木材として
多い木です。寒さにも強く、少な
くとも100年を超えて育ちます。
木を作るのに4年かかります。
幹から出る樹液が上向きと下向
きの2通りあり、その成長は
木の内部に水分を多く含むため冬
が厳しい日には、内部の水が凍っ
てる「凍裂（とうれつ）」が起きま
す。

トドマツ

マツ科
モミ属
樹高 30m



漫画イラストは
北海道森林管理局ホームページにて
公開しています

